

地域医療推進講座

1. 領域構成教職員・在職期間

特命教授	寺澤 秀一	H29.4.1から現職
教授	山村 修	R2.4.1から現職
講師	北野 史浩	R2.5.1から現職
助教	大西 秀典	R2.4.1から現職

2. 研究概要

研究概要

地域医療についての臨床教育、研修システムの研究および構築

福井県内の医師、研修医の確保に関する研究および取組

福井県における医師需給状況等について福井県との連絡調整、医師不足公的医療機関等への医師派遣

在宅医療についてのシステム研究および構築

キーワード

地域医療、臨床教育、研修、研修医、医師派遣、在宅医療

業績年の進捗状況

1. 医師や医学生のキャリア形成支援

① 研修医、医師を対象とした臨床教育の実施

- ・県内各臨床研修6病院で臨床研修出張講義を年間89回実施した。
- ・県内の医療機関にて若手医師等の相談対応や指導を年間50回実施した。
- ・嶺南・嶺北医療機関において勉強会を6回実施した。
- ・テレビ会議システムを活用とした臨床教育、コアレクチャーを年間10回配信した。
- ・福井県救急医・家庭医養成（後期研修医）キャリアアップコースの研修指導を行った。

② 奨学生（福井県医師確保修学資金および嶺南医療振興財団奨学金貸与）等の卒前・卒後教育、キャリア形成支援

- ・奨学生を対象に「福井県学生地域夏期研修2021」を8月27日～28日に開催。15名の参加。
- ・県奨学生のキャリアアッププログラムの検討・作成を行った。
- ・卒後2年目の奨学生に対して進路等の個別面談を行った。

2. 情報発信

- ・医師確保の取組みとして病院合同説明会を令和4年2月27日にオンラインにて開催。
- ・県内医療施設の後期研修プログラムの広報活動を行った。

3. 調査・分析

- ・県内医療機関の医師不足を分析するため各指標について扱い易さや有効性について検討を行った。

4. その他

- ・福井県内の医療過疎地域などにおけるフィールドワーク研修を実施した。
- 三方上中郡若狭町三宅地区にて、令和3年6月19日～20日・11月20日～21日に開催。6月は61名の参加、11月は56名の参加。
- 永平寺町立在宅訪問診療所にて、令和4年3月1日・22日に開催。3月1日は13名、3月22日は20名の参加。

特色等

福井県内の地域医療の充実を図るため、魅力ある研修システムおよび医師派遣システム等に関する研究・構築を行うとともに、その研究成果の普及を行い、地域に必要な医師確保等、福井県の地域医療の推進に寄与している。

本学の理念との関係

地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成と、独創的かつ地域の特色に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究及び医学研究を行い、専門医療を実践することを目的とする。優れた教育、研究、医療を通して地域発展をリードし、豊かな社会づくりに貢献することを目的とする。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2015～2020年分	2021年分	2015～2020年分	2021年分
和文原著論文	ファーストオーサー	12	0	—	—
	コファーストオーサー	3	1	0.05(0.05)	0.18(0.18)
英文論文	ファーストオーサー	1	2	0.05(0.05)	3.153(3.153)
	コファーストオーサー	8	5	17.526(17.526)	19.076(13.153)
合計		11	7	17.526(17.526)	22.229(16.306)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2192001

Syunsuke Yamanaka, Koji Morikawa, Hiroyuki Azuma, Maki Yamanaka, Yoshimitsu Shimada, Toru Wada, Hideyuki Matano, Naoki Yamada, Osamu Yamamura, Hiroyuki Hayashi: Machine-Learning Approaches for Predicting the Need of Oxygen Therapy in Early-Stage COVID-19 in Japan: Multicenter Retrospective Observational Study, *frontiers in Medicine*, 9, 846525, 20220223, DOI: 10.3389/fmed.2022.846525, #5.093

2192002

Kitazaki Y, Shirafuji N, Takaku N, Yamaguchi T, Enomoto S, Ikawa M, Yamamura O, Nakamoto Y, Hamano T: Autoimmune basal ganglia encephalitis associated with anti-recoverin antibodies: A case report, *eNeurologicalSci*, 25, 100382, 202112, DOI: 10.1016/j.ensci.2021.100382 (症例報告)

2192003

Lin G, Zhu F, Kanaan NM, Asano R, Shirafuji N, Sasaki H, Yamaguchi T, Enomoto S, Endo Y, Ueno A, Ikawa M, Hayashi K, Yamamura O, Yen SH, Nakamoto Y, Hamano T: Clonidine Decreases Levels of Phosphorylated, Truncated, and Oligomerized Tau Protein, *Int J Mol Sci*, 22(21), 12063, 20211108, DOI: 10.3390/ijms222112063, #5.924

2192004

Ito Y, Goto T, Ji Young Huh, Hamano T, Kikuta K, Hayashi H: Development of a Scoring System to Predict Prolonged Post-Stroke Dysphagia Remaining at Discharge from a Subacute Care Hospital to the Home., *J Stroke Cerebrovasc Dis*, 30(7), 105804, 202107, DOI: 10.1016/j.jstrokecerebrovasdis.2021.105804, #2.136

2192005

Syunsuke Yamanaka, Koji Morikawa, Hiroyuki Morita, Ji Young Huh and Osamu Yamamura: Calibration-free cuffless blood pressure estimation based on a population with a diverse range of age and blood pressure, *Frontiers in medical technology*, 3, 695356, 20210727, DOI: 10.3389/fmedt.2021.695356, #2.973

2192006

Hidenori Onishi, Osamu Yamamura, Hiromasa Tsubouchi, Takeshi Hirobe, Souichi Enomoto, Tami Yamamoto, Satoshi Daitoku, Yasutaka Mizukami, Takahiro Kishimoto, Yutaka Kai, Youichirou Hashimoto, Tadanori Hamano, Bunji Kaku, Hidekazu Terasawa: Hypertension treatment status and ultrasonic cardiography findings in temporary housing residents after the Kumamoto earthquake: a cross-sectional study, *Arterial Hypertension*, 25(2), 69-76, 20210602, DOI: 10.5603/AH.a2021.0010, #0.18

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

2192007

Hamano T, Enomoto S, Shirafuji N, Ikawa M, Yamamura O, Yen SH, Nakamoto Y: Autophagy and Tau Protein, Int J Mol Sci, 22(14), 7475, 20210712, DOI: 10.3390/ijms22147475, #5.923

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

2192008

Asano R, Hamano T, Yen SH, Sasaki H, Yamaguchi T, Endo Y, Enomoto S, Shirafuji N, Ikawa M, Yamamura O, Nakamoto Y: Lithium chloride inhibits phosphorylation of tau protein, Alzheimer's & Dementia, 17(S9), e054807, 20211231, #21.566

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

2192009

山村 修：パンデミック型災害と在宅避難者支援の新たな情報共有ツール：危機管理レビュー 避難所外避難者等への避難生活支援にかかわる諸問題，一般財団法人日本防火・危機管理促進協会，35-42，202203

2192010

辻 英明, 山村 修, 石本 貴美, 林 寛之：福井大学医学部 総合診療・総合内科センター 開設：レジデントノート，羊土社，16-19，20210401，1344-6746

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

2192011

山村修：災害医療をサポートする多様なチームへの新型コロナウイルス感染防止教育，第62回日本神経学会学術大会，京都市，20210521

c. 一般講演（口演）

2192012

山村修, 田中徳治, 清野正樹, 宮崎由紀, 田中梓, 谷澤昭彦, 白藤法道, 井川正道, 濱野忠則：パーキンソン病とパーキンソン類縁疾患患者の寝返り回数と骨格筋量指数の関係，第62回日本神経学会学術大会，京都市，20210519

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

2192013

大西秀典, 山村修：福井県におけるCOVID19濃厚接触者の陽性化率-COVID-19a変異株の感染力-，第60回臨技近畿支部医学検査学会，20211127

2192014

大西秀典, 山村修：福井県におけるCOVID19通常株とa変異株の比較-COVID19a変異株の病態に変化はあったのか？，第60回臨技近畿支部医学検査学会，20211127

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

2192015

山村修：戦国時代の臨床教育ネットワーク、第7回日本医療連携研究会・研究集会、永平寺町、20210710

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	地域住民の救急搬送・緊急入院を視点としたサルコペニア調査研究	山村 修		20200401-20230331	¥1,950,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	パナソニック株式会社	パナソニックライフインフォマティクス共同研究部門	岡沢 秀彦、山村 修、大西 秀典、木村 浩彦、尾崎 公美、上坂 秀樹、坂井 豊彦、有島 英孝、田中 雅人、清野 正樹、岩崎 博道、稲井 邦博	20190401-20220331	¥58,192,750

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

(B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
国立大学医療連携・退院支援関連部門連絡協議会	監事	山村 修
日本医療連携研究会	理事	山村 修
日本栓子検出と治療学会	理事	山村 修
日本神経学会	災害対策委員	山村 修
避難所・避難生活学会	理事	山村 修
日本脳神経超音波学会	評議員	山村 修
日本内科学会	会員	北野 史浩
日本救急医学会	会員	北野 史浩

(C) 座長

国内学会（全国レベル）	学会名	氏名
その他	第17回国立大学医療連携・退院支援関連部門連絡協議会	山村 修
一般講演（口演）	第41回日本脳神経超音波学会総会・第25回日本栓子検出と治療学会	山村 修

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数
----------	-------	--------------	----	------

(E) その他